

●自治防災に関する活動に関して、何か問題点や課題がありますか。

自身を含め、高齢者が多くなっている現状で、不安を覚えています。
住民の皆さんを巻き込んで活動できる仕組みづくりが必要。(単に自主防災をやりましょうと言うだけではなく)
なかなか住民全体で活動できない。呼びかけても集まらない。
災害等の経験が無く(少なく)危機感が希薄。
人口の少ない地域では避難する人数も少ないのだが土砂災害などが発生してしまえば避難さえもスムーズにできないとも思えるのでいかに早期に安全な所へ避難するか。
現在の自主防災会は毎年自治会の当番で変わっている。防災に関しては、専門知識や日ごろからの訓練等が必要であり一定の技能を継続していく必要がある。ある年はレベルは高いが次の年は低いでは地域住民の安心を継続して担保できない。高齢化という体力面もあり自治会まかせでは疑問がある。市がボランティアを募り、組織体制をつくり定期的な学習、訓練を組織体制とすべきではないか？
高齢化が進み活動が緩慢になってくる。
防災倉庫の資材等の点検はしましたが、コロナ禍で防災についての会議はできなかった。継続することが大事だと思います。
地区の会館に備蓄してあるが住民の意識がなく、知らない人も多い。また、会館の備蓄をあてにして個人で準備してないひともいる。
以前に地震に対しての備蓄等について提案しましたが自治会内の人の災害に対する認識がうすく、何も進んでおりません。一人一人の意識が変わらないとどうにもならないです。こんなに高齢者の多い自治会組織なのに、今後大変です。意識改革ができるか。課題はここです。
未組織の自治会があるので100%の結成を! コロナ禍(感染症)の中、指定避難所において、三密等の対策を取ると、とても、人口比にして収容できるスペースが無い。
避難訓練・消火訓練が行われていない。また、その必要性が自治会にてじゅうぶん理解できていない。
区民(市民)は命にかかわる大きな災害に出会っていないのでわりとのん気。
1. 区民全体に自主防災研修会等への参加意識、防災意識が低いと思われる。2. 自警団への青年層の参加が減少傾向にある。3. 緊急避難場所まで遠くの方がおられ高齢者、要介護者が増える中、車いす、担架等の備付が無い。
過去に大きな災害がなかったため、安全だと皆が思っている。
住民の関心が低い。
大規模災害発生時の避難所収容人数の不足

<p>大災害発生後は報道番組で見ることで自分の事として一人一人が活動に積極的になるが、時間の経過とともに備える心が失われていく。住民に緊張感ある避難訓練や新しい情報を提供していく必要がある。</p>
<p>若い人が少なく高齢の人が多い。</p>
<p>自主防災会の基本理念である、自助、共助、公助の連携による行動ができるよう、みんなの意識の積み重ねが必要。</p>
<p>以前台風の時、避難指示が出ました。この地域の第一避難所(小学校)は水害時には適さないため第二避難所(中学校)が指定されました。避難所へ行く途中、大、小、無数の小石が散乱し、風雨は強く見通しはきかず大変怖い思いをしました。このような時は避難指示に従った方が良いのか自宅の二階で待機していた方が良かったのか疑問に思いました。その後、公民館が避難所に追加されました。</p>
<p>避難所までが遠すぎるので移動するのが土砂災害等でかえって危険、自宅から出る人はあまりいないと思われる。</p>
<p>最近、自治会から退会したり、入会しない人もいて、普段の自治活動でも、近所との連げが取れていない所もあるのに、もしもの有事の際にはたして協力体制がとれるのだろうか心配である。</p>
<p>日頃から、区民に対して、防災意識を待たせることが大切と思います。</p>
<p>災害情報弱者の把握</p>
<p>避難訓練を行っていますがより内容の充実を計る。避難所の組織ができていない。</p>
<p>防災委員がそれぞれ仕事をされている現役、またコロナ禍で集まるのが難しいのが現状です。ワクチン接種がなされ少し落ち着けば自主防災会として何らかの動きを始めたいと思います。次年度、おすすめの訓練等がございましたらアドバイスを頂ければ幸いです。</p>
<p>自主防災会の役員、委員については、区長と班長とか兼務していますので、任期が終われば・・・との感覚がありそうで課題である。</p>
<p>人材が不足、大規模な訓練ができていない。</p>
<p>人材(高齢化や関心のなさ)・組織表を作成してもその通り動けるか?なってみないとわからない(班単位の小さな集まりに変更した方が良くも)</p>
<p>当自治会に限らず高齢者が多くなっているためサポート体制を強化する必要があると思います。</p>
<p>防災組織の体制が不十分で訓練等を通して体制の構築が必要。個々の役員の役割意識の確立が課題。総じて、住民の防災意識の弱さが課題と感じている。</p>
<p>会員の高齢化</p>
<p>当地区は区長と自主防災会長と兼務している。なかなか、リーダーシップをとれる人材がいない。災害発生が他人事のようにとらえて、危機感が無く活動自体消極的である。</p>
<p>自治会及び自主防災会の財源不足</p>

意識が低い
いつ起こるかわかりませんからテレビ・ラジオの情報により橋本市よりの情報が頼りになります。FM はしもとは何より頼りになります。
避難所は、道が狭いし、また駐車場がない。
大多数の住民が高齢者、独居老人であり、助け合うというより助けて頂く立場である。古い町道は緊急自動車も入れない場所が多く、避難するのが大変である。
高齢者の多い地域なので災害の発生する時にいかに避難させるかが課題。自然災害と同時に、密集地での火災についても対策を考える必要があると思います。
防災訓練を毎年行っているが、毎回同じ訓練になるので人集めに苦勞あり。 消防、役所にも協力を願っている。 今年、昨年、コロナで中止
要介護者の把握(プライバシーもあって) 住民が高齢化しており、避難、救助が困難
高齢者等、町内会では多いため回覧にて、自分自身の身は自分が守る。町内会は応援します。
災害時に広報車がマイク等で被害情報等をふれて回ってくれるが何を言っているか音だけ聞こえて、明確に伝わってこない。声がばらけないよう工夫を絶対してほしい。
訓練、勉強会は定期的に行っているが、自然災害が無く、地震についても地盤が固く震度3でも揺れない時があり、区民に危機感が無いので、それは心配である。
行政や自治体の防災がどれ程機能するか未知数であり、すべて、自主防災にかかっているような状況である。自治体や行政の防災組織や体制の強化を望みます。
自治防災組織の体制は、毎年役員交替があり、恒久的な役員体制となっておらず運営が難しい。
個人情報の保護に関する法律
現在のように新型ウイルスが発生している時の大災害に対処するには避難所が足りない。インフルエンザが毎年大流行しており、今後ウイルス対策を真剣に考えておく必要がある。
当地区は比較的洪水、地震に強い場所にあるため、区民の防災意識はそれほど高くはないと思われる。

*一部、地域が特定できる記述は、削除および変更しています。